

高松校区は、温室が立ち並ぶ施設園芸が盛んな地域です。

高松コミュニティ協議会では、将来像「人と人 人と自然 絆を育むまちづくり」を目指し、さまざまな活動を行っています。昨年度、実施した避難所開設・運営訓練で見えた課題への本年度の取り組みを紹介します。

◆防災台帳の整備

災害発生時に必要となる防災台帳への外国人研修生登録を5カ国語（英語・中国語・タガログ語・インドネシア語・ベトナム語）で始めました。今後、カンボジア（クメール）語を追加する予定です。

◆炊き出し訓練への中学生参加

災害時には中学生が重要な人材と被災者の助言から、炊き出し訓練への中学生参加を企画しました。訓練に先立ち防災女性部がにゅうめんやパンがゆの試作など非常食の炊き出し準備をしました。（当日は、台風



●非常食の試作をする防災女性部

より中止）来年度も中学生参加型の訓練を企画します。

◆災害対応力の強化

消火栓43カ所を徹底点検し、消火栓ホースを拡充しました。

また、校区中央の防災倉庫に加え、東西の2カ所に防災倉庫を新設し、AED（自動体外式除細動器）や発電機などの機材充実を進めています。

◆地震体験訓練

平成30年12月21日（金）、地震体験車による訓練を行いました。

参加者（赤羽根中2年）は「体験した揺れは、全て震度5強以上でした。横揺れ、縦揺れが激しく、何かにつかまっていな



●地震体験車による訓練

いと飛ばされそうで、とても恐ろしかったです。自然災害に備えることと、慌てずに行動することの大切さを実感しました」と話してくれました。継続的な防災施設整備や地域住民参加型訓練を積み重ね、安心・安全な地域づくりを目指します。

「市民協働まちづくり事業補助金」などの平成30年度活動報告・平成31年度審査会を開催します

今年度、市民協働によるまちづくりを促進するための補助金制度を活用した団体による事業報告会と、平成31年度市民協働まちづくり事業補助金の公開審査会を開催します。各団体の熱いプレゼンテーションや個性あふれる取り組みは、これから市民活動を始めたい、支援制度を活用したいと考えている方にも大変参考になります。ぜひお気軽にお越しください。

◆共通事項

【日時】3月26日（火）午後6時～
※公開審査会は、事業報告会終了後に行います。

【場所】田原文化会館201・202会議室

◆平成30年度市民協働関連補助金事業報告会

【報告対象補助金】

- ・市民協働まちづくり事業補助金
- ・市民活動チャレンジ支援補助金

・新規団体活動補助金

【内容】

事業内容、成果、今後の事業展開、市や他団体、事業者との連携の可能性についてなど



●報告会の様子（昨年）

◆平成31年度市民協働まちづくり事業補助金公開審査会

実施の詳細は、3月15日（金）以降、市HPでお知らせします。

◆その他

申込不要・参加無料・入退場自由
報告会終了後、平成31年度市民活動支援制度の概要を紹介します。

◆問い合わせ

企画課 ☎23-507-230669
kyoudou@city.tahara.aichi.jp

田原市民活動支援センター

☎10001061
shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp